

# 地球温暖化対策 -脱炭素社会の実現に向けて- Vol.8

## BDF (バイオディーゼル燃料) について

BDF (バイオディーゼル燃料) とは、植物由来 (菜種・ひまわりなどの油の原料となる作物や、使用済みのてんぷら油など) の油脂から精製されたディーゼルエンジン用の燃料で、軽油の代替燃料として使用されています。

BDF の燃焼により排出される二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) は、もともと空気中の CO<sub>2</sub> を植物が菜種油などを作るための原料として吸収したものであるため、大気中の CO<sub>2</sub> 濃度を上昇させることはありません。

軽油を燃焼して走らせるディーゼル自動車では、軽油 1 リットル (燃費 20km/ℓ 程度) 当たり、約 2.6kg の CO<sub>2</sub> を排出しますが、BDF を燃料とした場合は、CO<sub>2</sub> 排出をカウントする必要はありません。

BDF は、廃食用油を再利用したものであるため、廃棄物を減らすこと、排気ガス中に酸性雨の原因となる硫酸化物ができないこと、喘息の原因と言われる黒煙の排出量が軽油に比べて 3分の1 程度であること、発がん性があるとされる化学物質が廃棄ガス中に含まれていないこともメリットとして挙げられます。



BDF (バイオディーゼル燃料) についての循環図  
(株)グリーンロジスティクス (大津町杉水 2506) 提供

## 家庭用廃食油回収事業について

南阿蘇村全体では、1年間に約 12,000 リットルの廃食油が発生し、その大半が焼却ゴミとして処分されています。

村では、再生可能な地域資源の有効活用を進めるため、家庭から出る使用済天ぷら油を回収し、1リットル当たり 100 円のクーポン券と引き換え、村内のお店で利用できる地域循環型の取り組みを進めています。回収した廃食油は、精製され BDF として活用されています。

■村で実施している家庭用廃食油回収事業の回収拠点および回収日時は、次のとおりです。

- ・南阿蘇村商工会 (吉田 1488 番地 1) ……毎月第 3 水曜日 (営業時間のみ)
- ・家巣か農家 (河陽 3691 番地 2) ……………主に営業日の朝夕

クーポン券交付あり

※村で実施している回収事業とは別に、「あそ望の郷くぎの」および「おべんとうのヒライ阿蘇立野店」でも家庭用廃食油の回収を実施されていますが、こちらでは、クーポン券との交換はありません。

### ■回収できる油の種類

大豆、ヒマワリ、米、ゴマなど植物由来の油。  
※動物由来の油や石油系の油は回収できません。

### ■油を入れる容器

元々食用油が入っていた容器やジュースなどのペットボトル容器。  
※ジュースなどのペットボトルに油を入れる場合には、よく洗って十分に乾かしてください。

### ■油のまとめかた

天かすなどはできる限り取り除き、よく冷めてから容器に移し、ふたをしっかりと閉めてください。

### ■クーポン券

1 リットルあたり 100 円のクーポン券と交換します。1 リットル未満の廃食油は、クーポン券に換えることができません。クーポン券は、村内のお店 (商工会加盟店: クーポン券の裏面に記載) で利用できます。

